

事業名	漁業集落防災機能強化事業
------------	---------------------

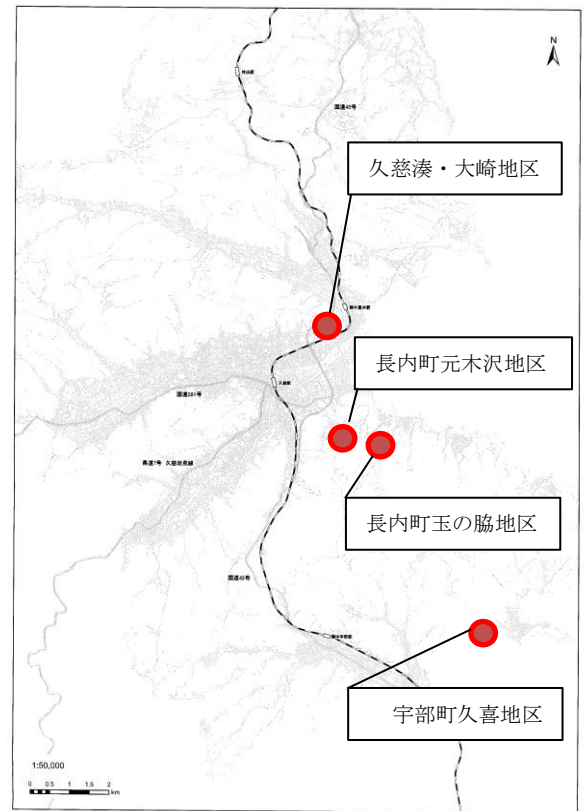
1. 事業目的

被災した漁業集落の防災機能強化を図るため、浸水地域の被災者の浸水域外への移転を進める。そのための、移転先の用地造成、防災施設の整備を行う。

【内容】

- ・ 移転先の用地造成 (4 地区)
- ・ 移転跡地活用のための被災土地の買取 (4 地区)
- ・ 海岸施設の管理用道路の安全対策 (久慈湊・大崎地区)
- ・ 管理用道路への取り付け道路 (久慈湊・大崎地区)

2. 事業位置図



3. 事業概要

地区名	地区概要等	事業費 (千円)	工事期間	
			着手	完了
久慈湊・大崎地区	久慈湊・夏井地区は、海岸付近まで住宅が密集している地区であり、東日本大震災の津波により、多くの住宅が甚大な被害を受けたため、浸水域外への団地造成を実施した。	271,602 (実績)	H25.5	H26.3
長内町元木沢地区	元木沢地区は、東日本大震災の津波により、広い範囲にわたり多くの家屋が被害を受けた地区である。臨海地域であり、移転を希望する声もあることから、地区内に移転先を確保し、より快適で安全な団地を形成した。	110,271 (実績)	H25.5	H25.11
長内町玉の脇地区	玉の脇地区は、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた地区である。仮設住宅での生活を余儀なくされている被災者もあったため、移転事業を早急に進め、早期の団地造成を実施した。	60,981 (実績)	H25.3	H25.11
宇部町久喜地区	久喜地区は、東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた地区である。同地区は平地が少なく、移転先も限られた場所ではしか確保できない状況であったが、地域住民からの理解を得られ、団地造成を実施した。	58,140 (実績)	H25.3	H25.8

4. 各地区における事業の経過状況

(1) 久慈湊・大崎地区



(事業着工前)



(事業途中)



(事業完了)

(2) 長内町元木沢地区



(事業着工前)



(事業途中)



(事業完了)

(3) 長内町玉の脇地区



(事業着工前)



(事業途中)



(事業完了)

(4) 宇部町久喜地区



(事業着工前)



(事業途中)



(事業完了)